

令和6年度学校評価アンケート結果及び結果の分析

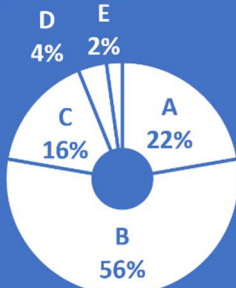
12月に実施した学校評価アンケートの結果及び結果の分析をお知らせいたします。いただいた回答数は229家庭数等（43.7%：前年度48.2%）でした。御協力ありがとうございました。

【アンケート結果】

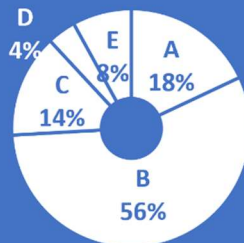
A:十分達成されている B:達成されている C:あまり達成されていない D:達成されていない E:分からない

1 新たな学びの実現(授業DX)

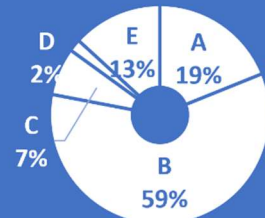
(1)お 자신は自らすすんで授業をはじめとした学校の学習に取り組んでいますか。



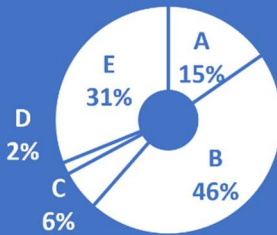
(2)学校は、お自身の進度や習熟度に応じた授業や学習支援を行っていますか。



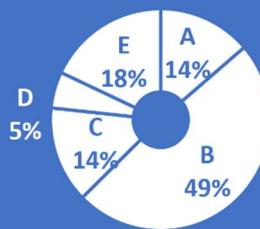
(3)学校は、子供同士で意見交換したり、調べたりするなど、協働的・対話的な学びがある授業を行っていますか。



(4)学校は、「シブヤ未来科」の学習を通して、自ら課題を設定して解決への見通しを考えたり、考えたことを発表したりする学習を推進していますか。

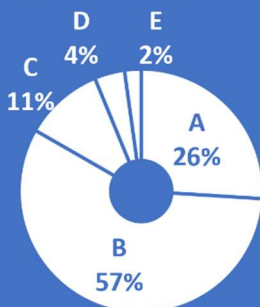


(5)学校は、前出の質問(1)から(4)の授業を推進するために、お自身のタブレット端末を効果的に使っていますか。

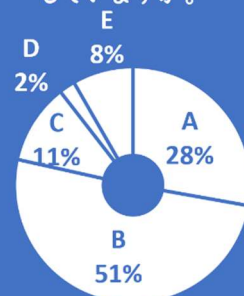


2 安心・安全に挑戦できる環境

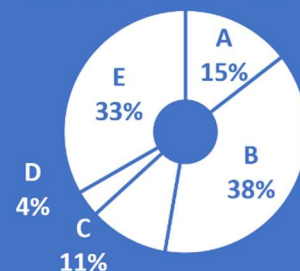
(1)お自身は安心して学習に取り組むことができましたか。



(2)学校は、お自身や保護者の相談に誠実に対応していますか。

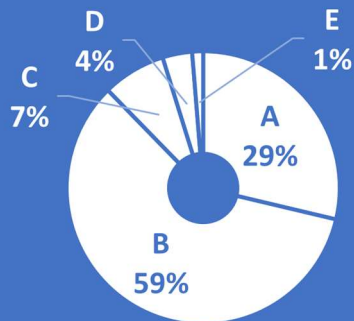


(3)学校は、いじめ対応の方針をお自身や保護者に明確に伝え、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。



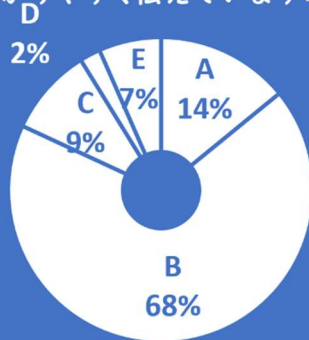
3 安心・安全に挑戦できる環境

(1) 学校は、学校だよりなどの配布物や調査等について、学校ホームページやH&Sなどを活用して、ペーパーレス化を推進していますか。

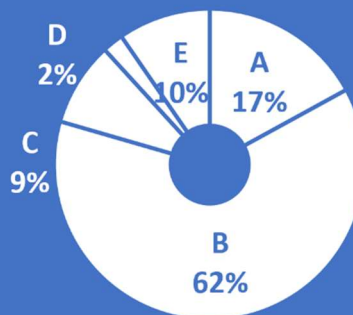


4 家庭・地域との協働

(1) 学校は、教育の方針を分かりやすく伝えていきますか。

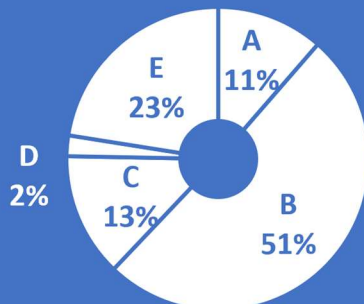


(2) 学校は、家庭・地域の理解と協力を得て、教育活動を推進していますか。

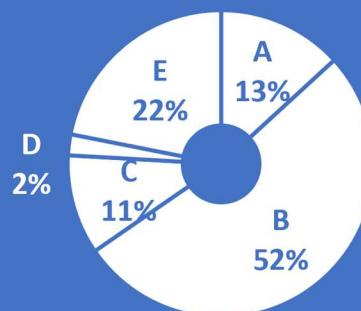


5 特色ある教育活動

(1) 学校の教育活動は、学校の特色が表れたものになっていますか。



(2) 学校は、デジタル・シティズンシップが身に付くようにタブレット端末を適切に活用した教育活動を推進していますか。



【アンケート結果の分析】

1 総評

今年度も保護者・地域の皆様に、本校の教育活動に対して御理解、御協力を賜り、子供たちは、元気に生活を送っていたように思います。

保護者による評価につきましては、「A：十分達成している」「B：達成している」の数値が7割から8割を占めるものが多くありました。しかし一方で、「達成不十分」「分からない」との回答が多い項目もありました。今年度いただいた評価を真摯に受け止め、教育活動を見直し、改善していきたいと思えます。保護者・地域の方々との関わりを深め、協力して児童を育てていけるような関係づくりに努め、信頼される学校を目指してまいります。

2 グラフより

- ・新たな学びの実現（授業DX）については、概ね高評価をいただきました。特に「（1）自らすすんで授業に取り組む」及び「（3）子供同士の意見交換など協働的・対話的な学びの授業の実施」については、A・B評価が7割となっています。一方で、「（4）シブヤ未来科の学習」及び「（5）タブレット端末の効果的な活用」についてはE評価が概ね2割以上を占めており、子供たちの学習の様子が御家庭に伝わりにくい状況を示し、自由意見でも多数いただいております。これは昨年度も同様の結果であり、学習の様子を御家庭にもっと分かりやすく伝えていく努力がより一層必要であると重く受け止めております。参観の機会やHome&Schoolでの積極的な発信等、改善してまいります。
- ・安心・安全に挑戦できる環境についても、7割～8割となっています。一方で、いじめ対応の方針を明確にお伝えすることやいじめの未然防止・早期発見・早期対応については、A、B評価が5割で、D、E評価は、3割ほどとなっており、いじめの対応の方針が十分に伝わっていないという状況を示しています。児童が安心・安全に学校生活を送ることを目指し、一人一人の子供を理解し寄り添うとともに、学校全体で対応する姿勢を強化します。
- ・校務DXへの取組については、学校ホームページの定期的な更新やHome&Schoolの活用によってペーパーレス化を進めてまいります。
- ・家庭・地域との協働については、A・B評価が8割近くと高評価をいただいております。様々な教育活動において保護者の御協力や地域の皆様方との活動の充実を図ります。
- ・特色ある教育活動については、本校のよさについてさらに精査し、計画的に進めてまいります。

3 自由意見について

保護者・地域の皆様から、多くの自由意見をいただきました。肯定的な御意見とともに御要望や御質問などの貴重な御意見もいただくことができました。これらの御意見を真摯に受け止め、学校運営協議会でも、報告し、検討しました。来年度も保護者・地域の皆様と共に子供たちのためのよりよい教育を展開していきたいと思えます。

いただきました御意見の中から御要望や御心配、御質問等の御意見について、学校としての考え方や回答も含めて載せさせていただきます。

★新たな学びの実現(授業DX) について

今年度から導入されたシブヤ未来科については、学校公開がないので、その内容や効果などが不明。公開となる土曜授業でも実施してほしい。

公開授業を見た限りでは、子供達に意見交換をするように促していても実際皆どうしたらいいかわからずフラフラ歩いているだけ、または雑談をしているだけ、または恥ずかしがって動かない子もいるように見えました。意見交換が楽しいものだと言う気づきを子供達に与えてくださるような形になると嬉しいなと感じました

どちらかと言うとタブレット学習より教科書ノートでの学習を希望しています。

<p>先生方の準備や対応が大変とは思いますが、学校の外に出ていく活動も多く、楽しそうに勉強しています。引き続きよろしくをお願いします。</p>
<p>いつも大変お世話になっております。 新たな取り組みの授業体系など、普段触れる事が少ない経験や体験に触れる機会を設けて頂き、とても充実していると感じます。 現在だけでなく将来を見据えて自らが将来について考える良いきっかけになればと考えます。 今後も宜しくをお願いします。</p>
<p>いつも有り難うございます。地域に縁のある高野辰之の唱歌を歌う音楽会など、地域の特性活かした教育活動が充分になされていると感じています。タブレットについては、日々これを使って課題に取り組んでいます。</p>
<p>いつも、お世話になっております。 他の区より先駆けて、ICT教育に力を入れている様子が、日々の授業などから拝見できます。子供達も慣れた手つきでこなしている姿を見ると、今後の社会全体も変化の過渡期にきているのだと実感できます。また新たな取組のシブヤ未来科は今の時代に即している内容となっており、大変満足しています。子供達に自ら考え取組ませること、新たな経験をさせる事など、早い段階から社会性を身につける事ができ、有意義であると感じます。ホーム&スクールもうまく活用が行われ、連絡の過不足もないと感じています。今後も引き続き宜しくをお願いします。</p>

★安心・安全に挑戦できる環境について

<p>暴力を振った場合には加害者が誰で、どんな状況でそんな事が起きたのかクラスの保護者全体に通知してください。被害者側としてははらわたが煮えくりかえます。</p>
<p>校内に不審者が入ってきたときの対応がどうなのか気になっています。守衛さんが寝ているのを見かけたことがあります、もし不審者が入ってきたら気付けるのか不安です。</p>
<p>交通安全に対する校長先生の意識が高いことが親としてとても安心できます。</p>
<p>うちの担任の方や、関わって下さっている先生方にはとても親身になっていただいています。隣のクラスの子が帰宅中いじめにあっても、担任の方が笑って取り合って下さらなかったと聞きます。先生の教育も必要では？と感じる事もチラホラ耳にしております。</p>
<p>先生方はみな、親身に対応していただき、感謝しております。</p>
<p>児童に対する先生の発言（伝え方、言い方）が不適切であると感じることがありました。</p>
<p>楽しく学校に通っております。 ありがとうございます。 駒テラスを始め、公園や公共の施設(かぞくのアトリエなど)のルールやマナーについての指導があれば良いと思います。 一人ひとりはとても良い子ですが、友達と集まると気持ちが大きくなるのか、マナー違反が目立ちます。</p>
<p>いつもありがとうございます。おかげさまで子どもは学校が楽しいようですし、教室の雰囲気も穏やかで優しい子が多いようです。 ただ、休み時間や授業中に、タブレットのゲームなどで遊んでいる子がたまにいるようです。授業中はもちろんですが、休み時間でも、特に低学年はできるだけ身体を動かしたり他の生徒と関わって遊んだりしてほしいと思っています。担任の先生によっては休み時間にタブレット禁止されるようですが、私もそれに賛成です。こどもの視力低下も問題になっています。 よろしくご検討願います。</p>

☆校務 DX への取組について

<p>ペーパーレス化が進められていていいと思う点も多いのですが、こどもが楽しみにしている献立表は、こどもがいつでも見られるように紙で配布してほしいです。親子のコミュニケーションにも繋がります。H&S はお便りやお知らせ等で活用されていると思いますが、各学年のこどもたちの様子を知れる機会が山谷小は少なく思います。先生方の負担にならない程度で、もう少し配信の機会が増えたらいいなと思います。</p>
<p>ペーパーレス化ですが、学級だよりや給食便り等が pdf で送られてきたのを早く確認したいので自宅でプリントアウトした後、更に学校で紙で配布されるのであまり意味がないかなと思います。その場合、お手数でも「後程学校からプリントアウトしたのもも配布します」と一言添えて頂きたいです。</p>
<p>・ホーム&スクールのお知らせ内容が乱雑に感じます。重要なお知らせ項目でも、地域のイベント等の明らかに緊急度が低いものがあり、また非常に通知回数も多く本当に重要なお知らせが埋もれてしまっています。また、他学年の学年便りが配信されている事もあります。もう少しわかりやすく整理して配信いただきたいです。</p>
<p>ホームアンドスクールへの連絡を分類分けして配信してほしいです タイトルに一律の分類名をつけていただだけでもみやすくなると思います タブレットはもう少し使い方を教えていただけるとより有効に使えるのではないかと感じています</p>
<p>質問 9 について ペーパーレス化は、必要な事と認識し、賛同していますが、レス化と、そうでない書類の区別を今一度ご検討いただけると幸いです。一度きりの案内は、レス化。学校便り、給食献立表など、月単位の物はペーパーでお願いしたいです。母親間でもそのような意見が多いようです。</p>
<p>月一の学校だよりと給食の献立表は、毎日確認するものなので、印刷して配ってほしい。</p>
<p>いま、不登校傾向がある状態ですが、担任の先生に丁寧に対応頂いており、感謝しています。個別の対応もしていただきつつ、学年全体のお子さんたちの学習や行事の様子もとても前向きで一生懸命、楽しそうに過ごしている姿を見て、とても素敵な学年だと感じています。毎日を楽しんで過ごせるようにサポートしてくださっている先生方、放課後クラブや学校の職員の皆様、地域の皆様に感謝しています。</p>

☆家庭・地域との協働について

<p>平日休みの日数が月によって偏ると(10月の開校記念日、秋休み、体育の日の振替休日)、共働き家庭にとってはとても厳しい。また、土曜の振替休日を月曜日以外の曜日に充てるなどは難しいのか？</p>
<p>駒テラなどで子どもたちをみていると子どもが成長する過程で学校、家庭、地域の連携が不可欠であると考えます。学校が十分取組んでおられても下校後子どもを放置に近い家庭も見かけます。山谷小学校は学校というお立場からできることをして下さっていると感じています。</p>
<p>・白衣の使用に関して、個人でエプロンと三角巾を用意する等、検討の余地はありますでしょうか。(他のお家でお洗濯機されたものなので、時には強い柔軟剤などの理由により、単独のお洗濯となり、負担が大きく感じております。)</p> <p>・来校の際、ベビーカーや自転車での来校不可となる場合がありますが、未就学児(1~2歳は特に)を連れて、学区の端であれば大人の足で20分の距離を歩いて来校はほぼ不可能です。例外があっても良いのではと思います。</p>
<p>以前やっていた行事ごとのアンケートはもうやらないのでしょうか？</p>
<p>発達障害であり、学校嫌いの不登校児なので、関わりができないのがしんどいです。</p>

<p>学校の方針があまり伝わらなく感じます。 例えば鼓笛 2 学年演奏を廃止するとお聞きしましたが、保護者達は 2 学年での継続を希望しています。学校の方針を決める際にもう少し、児童や保護者の希望を聞き入れて欲しいです。</p>
<p>生徒数増加で色々と今迄の在り方と変わって来た点がいくつもあるとは思いますが、学校側からのトップダウンではなく、学校と PTA と生徒とよくよく話し合っ決めて欲しい。子供達が喜ぶ顔を親は 1 番見たいのだから。</p>
<p>いつも子どもの地域に根ざした学びの機会づくりにご尽力くださり感謝いたします。</p>

☆特色ある教育活動について

<p>運動会が体育の日となり競技数や時間の短縮はしかたがないと思いますが、もう少し学年、クラスで協力し合える競技があるといい。徒競走ではなく、リレーにするなど。</p>
<p>視力が低下するのでタブレットをやめてほしい。</p>
<p>運動会を、復活させて欲しいと思いました。あまりにも簡単に終わってしまって、寂しい気がしました。</p>
<p>運動会を従来の形式で行ってほしいです。紅白でチーム分けして競い合い、応援合戦もして朝から昼過ぎまで楽しむ昔ながらの運動会をやってほしいです。</p>
<p>視力低下や、書く力が低下するので、タブレットは高学年からの利用で十分だと思う。 ネットリテラシーや、タブレットのメリットデメリットを十分に授業で子供たちに教えてから（数年かけて）利用していくべき。 書く力がどんどん無くなっていくように思う。タブレットに触る時間を減らして、活字や本、紙に触れる時間を増やしてほしい。</p>
<p>デジタル化はわかるが、人間は手で物を書いたほうが物事を覚えるので、余りタブレットに頼らないで欲しい。山谷の手厚い 1 人 1 人の個性を伸ばす為に支援員を入れて欲しい。</p>
<p>タブレットの使用頻度が高いと視力が落ちそうで心配です。また実際に鉛筆で書く機会が減っているのも心配です。</p>
<p>家庭でタブレットが非常に使いづらいと思うことがしばしばあります。 学校では問題ないようであれば長期休暇時の家庭での宿題などにタブレット使用をするものは無くしていただきたいです。</p>
<p>子どもがタブレットを持ち帰らない、または持ち帰っても全く活用しないため、自宅での具体的な使用方法や毎日持ち帰る必要性について今一度保護者会やお便りでご教示いただきたい。 運動会や音楽会などの行事が小規模で物足りない。授業の延長としてではなく、コロナ禍前のように全学年が参加する行事や、運動会での鼓笛活動の復活を検討してほしい。 保管場所の問題や児童数の増加を理由に鼓笛の活動期間が 1 年に短縮されることで子どもたちの貴重な体験機会が減少してしまうことが非常に残念に思う。学校にはぜひ再考をお願いしたい。</p>
<p>タブレットでどういうものを使って何を作っているのか、宿題がなんなのか、親は把握できておらず、授業だけでできているのか見えないし、子どもが本当にツールを使っているのかわからない。 ざっくり〇〇について調べて発表というよりは、その過程にどういうツールで何をというような具体的な学びについての内容共有がほしい。</p>

先生は子に対し無理強いせず、だけど、忙しい中課題などはしっかり見てくれていると思う。ありがとうございます。気になるのは学校の大きさに対し。生徒が多すぎる。放課後クラブも狭すぎる。運動会、鼓笛隊など、山谷小の良かった部分がなくなってしまった。運動会は全校競技も知らないまま卒業していくのか??他の小学校はできていることなのに代々山では経験できないというのは残念。いつまでもコロナ禍にいるようでもどかしいです。

代々木山谷小って鼓笛や算数少数人数で手厚いというイメージだったが、最近は鼓笛も縮小傾向で特長のない普通の学校になってきたように思います。山谷小ってこんな学校だと語れるようなものを作っていて頂きたいです。

タブレットの調子が悪くなる事が多い気がします。扱い方は勿論ですが、調子が悪い時に早期に対応ができるような対策を考えて頂くと有り難く思います。

運動会の開催を切に願います。

鼓笛隊について。楽器の不足、保管場所確保が困難であることから、次年度からは1学年のみの実施と伺っています。子どもたちが鼓笛隊を通して学べることは計り知れません。楽器の手配等は可能であること等、PTA 運営協議会であったかと思えます。その意見を先生方にご連携いただき、ぜひ現状と同じ形で継続していただけたらと思います。子どもたちを中心とした学校運営を期待しています。同様に、体育の日についても運動会に戻せるよう、前向きにご検討いただけますと幸いです。

この地域の特性を生かして、保護者から講師をお願いするアンケートがあったが、それが生かされていないのが残念。さまざまな職業や専門職が多い地域なので、保護者もPTAのなどの枠にとらわれず活動、活用できる積極的な取り組みで、学校を一緒に作り上げられたら良いと思います。

未来科の授業っていったい何なんだ?子供にとって利益のある授業なのか?学校や教育委員会からの説明だけでは今ひとつE。未来科の授業をたくさん公開授業で見せて欲しい。

②障害を持つ子供で暴力や暴言を吐いてしまう症状があることを認知している保護者が少ないため、いじめと誤解する保護者がいる。障害を持った子供や特性のある子供が日常ではどんな感じなのか保護者にも情報をもう少しくると良い。

いずれの項目も先生によって違いが大きい。今年度 4-2 は先生の頑張りが子供達に伝わって素晴らしいと思います。先生ありがとうございます。

お休みの時のタブレットを活用した対応がもう少しできると嬉しいです。

【御質問・御心配・御要望への対応・改善案】

☆新たな学びの実現(授業 DX)

- ・児童が学びの楽しさを味わいながら、すすんで学習に向かう指導の工夫を学校全体で取り組んでまいります。
- ・タブレット端末の効果的な活用とともに、児童が友達との意見交流を踏まえてより深い学びを得る授業の工夫を推進してまいります。

☆安心・安全に挑戦できる環境について

- ・教職員は自らの言動を省み、児童一人一人が安心・安全に学校生活を送ることができるように、学校全体が一つとなって努めてまいります。

☆校務 DX への取組について

- ・タブレットの家への持ち帰りは学校でも声を掛け続けてまいります。御家庭でも声掛けの御協力をお願いいたします。
- ・今後ともより一層学校ホームページの充実を図ります。

☆家庭・地域との協働について

- ・学校の様子を定期的にお知らせすることができるように努めてまいります。引き続き、学校ホームページを活用してまいります。
- ・学習の様子をお伝えする参観の機会を工夫してまいります。

☆特色ある教育活動について

- ・タブレット端末の適切な利用の仕方について、学校での指導を徹底してまいります。また、御家庭でも学習以外の利用を行わないことを学校・家庭で徹底できるように御協力をお願いいたします。
- ・タブレット端末の破損状況を確認し、できるだけ早急に交換を行うことができるよう努めます。しかしながら、故障による交換が渋谷区内で多発しており、すぐの対応が難しい場合があることを御理解いただきたいと考えています。
- ・鼓笛活動は、昨年度にもお知らせしておりますが、子供の人数が1クラス分ずつ増えている現状があります。金管楽器等は、一人ひとり丁寧な指導が必要ですが、音楽科教員1人ではどうしても指導が行き届かないこと、また、指導する教室、楽器の数に限りがございます。このような状況を踏まえ、来年度から6年生のみの活動になりますが、よりよい内容や形式を目指してまいります。
- ・「体育の日」の会場については、他の場所となると移動に対する児童の安全の確保、時間の確保が課題です。さらに、児童の体力の負担が大きいものとなります。また、限られた授業時数の中で子供たちが日々努力し、当日までの過程を大切にすることも行事の達成感、成長につながります。これらの条件から、他の会場も検討しましたが、残念ながら適切な会場が見つかりませんでした。会場を他に移しての実施は難しい旨を御理解いただきたく存じます。